

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	03-02-04-03
事務事業名	中央公民館運営事業		根拠法令・要綱等 社会教育法第20条
事業開始年度	昭和56年～		問合せ先 担当課(室) 中央公民館
総合計画	大項目 基本目標	地域文化と人が輝くまちづくり	職・氏名 館長補佐・山口晋作
	中項目 基本施策	生きがいのあるまちづくり	電話 64-1133
	小項目 施策	施設の整備・充実、指導者の育成、文化活動の推進	

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	市内在住者
目的(何のために)	市民の教育、学術及び文化の向上に資する各種の事業を行うことで、教育の向上・健康の保持増進、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与すること
行政活動(どのような方法で)	文化事業の開催及び各種団体との連絡調整を行う。 市民の集いやその他公共的な催しに利用してもらう。公民館運営審議会の開催。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	定期講座や文化祭の開催により、多くの市民に参加してもらい、教養の向上・生活文化の振興や交流を図る。

事業の実績					
活動実績	実施項目		平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	定期講座参加者数	人	142	180	216
	公民館運営審議会開催回数	回	2	3	3
	文化祭出席者数	人	189	198	211
事業費	直接事業費	千円	1,776	1,048	1,327
	人件費	千円	15,000	6,620	5,512
	事業費計		16,776	7,668	6,839
財源	国県支出金				
	受益者負担	千円			
	市一般財源		16,776	7,668	6,839
必要人員	人	1.95	1.00	1.00	
結果指標	結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	定期講座参加者数	説明	中央(備前地域)公民館講座の参加者数		
	結果指標量	人	142	180	216
	対前年比	%	-	126.8%	120.0%
	活動コスト	円	140,000	260,000	182,474
単位当たりコスト	円	986	1,444	845	
結果指標	文化祭出席者数	説明	文化祭(美術展覧会)の出席者数		
	結果指標量	人	189	198	211
	対前年比	%	-	104.8%	106.6%
	活動コスト	円	271,250	278,444	208,405
	単位当たりコスト	円	1,435	1,406	988

事業の成果			
成果指標名	定期講座参加者数	式又は説明	中央公民館(備前地域公民館)での主催講座における参加者数
	17年度	18年度	19年度
成果指標量	142	180	216
対前年比		126.76%	120.00%
到達目標値	200	到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えてから目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

(平成19年度事業)

事務事業の評価		妥当性評価<A-E>	C
目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	課題認識	備前・日生・吉永地域公民館と13地区公民館の総括を行っているが、市民を対象にした文化振興に関する事業を行っている。市民公平な公民館活動であるよう検討する。
	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である		
行政活動	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している		
事業の意図する成果	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない		
市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である	課題認識	
	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である		
市の関与	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である		
コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい	課題認識	
	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい		
効率性の評価	<input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある		
手	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない	課題認識	
	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求め職場内で改善に努めている		
職	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている		
目的達成度	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
有効性の評価	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している		
成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある		
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している		
	<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている		

平成20年度の状況		説明	昨年度、新たに開設した備前焼講座とガラス細工講座が好評だったので継続して開設した。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している		
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了		
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している			
目標値	結果指標量	200	結果指標量
	成果指標量		200.00

総合評価		評価区分<A-E>	C
3館それぞれで開催している講座が、地域の特性を活かした講座もあるが、他の館でも開催できるよう検討し、新たな参加者の増加を図る。			

平成21年度以降の方向性		説明	平成20年度で廃止・完了
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する		
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する		
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する		

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	3館公民館の事業の調整	平成21年度	市民が平等で均等な公民館事業に参画する